

2021 AUTOBACS SUPER GT Round 4 MOTEGI GT 300km RACE

2021年7月18日(日)

決勝 レポート

63 Laps



場所: ツインリンクもてぎ (栃木県) 1周 4,801m 観客動員数: 制限付開催 12,500人

天候: 晴れ | コース: ドライ | 気温/路面温度 開始: 33°C/51°C > 中盤: 33°C/45°C > 終盤: 34°C/49°C

11位でレースを終える

2021年 SUPER GT 第4戦の決勝がツインリンクもてぎ(栃木県)で行われた。決勝日も前日に引き続き真夏の日となった。

7月18日(日)

<決勝 63LAPS / 13:00~>

スタートは山内英輝が受け持つ。山内はスタート直後からペースが上がらず、徐々に先頭グループから離される。9周目あたりから後続車にかわされ徐々に順位を下げる。チームは予定通り早めのピットインを決定し、20周目にドライバーを山内から井口卓人に交代、タイヤ交換と給油を済ませる。他の車両もピットインを済ませ順位が落ち着いた28周目には12位を走行。しかしラップタイムを上げることは出来ず結果11位でレースを終える。なお、GT500クラスの優勝は#1 STANLEY NSX-GT が、GT300クラ



www.rdsport.net

スは#2 muta Racing Lotus MC が制した。



■本島監督 コメント



昨日の練習走行から車の状況はだいぶ良くなったのですが、前半からトップ集団に離される展開となってしまいました。ドライバーもチームスタッフも頑張ってくれたのですが残念です。暑い中 #61 SUBARU BRZ R&D SPORT を応援して下さったファンの皆様、本当にありがとうございました。気を引き締め、今回の原因を徹底的に分析して次戦鈴鹿に臨みます。

■井口 卓人 コメント



練習走行はかなり苦戦してしまいましたが、予選に向けて大幅にセッティング変更して、いい方向に向かったと思います。予選も、手探りの状態で攻めていき、なんとかQ1を突破しQ2でも7番手を獲得する事ができました。練習走行の事を考えると良くここまでこられたなと思いました。良くない時でも、なんとか良い状態に持って行けるのは、チーム力が高いからだと感じました。決勝レースは、想定以上に気温が上がり、スタートからチェッカーまで、どのタイヤでもレースペースが悪く、前を追うど

ころか後ろを見てレースをする苦しいレース展開になってしまいました。なんとかチェッカーは受けましたが11位、ポイントを獲得することができませんでした。次戦の鈴鹿に向けて、タイヤ選択や車両のセッティングなど、しっかり立て直して挑みたいと思います。

■山内 英輝 コメント



練習走行の結果を見ると Q1通過も難しい状況の中、予選にかけてチームが大きくセッティング変更してくれたおかげで、Q1も無事通過し Q2も練習走行時とは大きく違ってフィーリングが良くなり、7番手で終わることができました。ただ決勝はポイント圏内で終わるように頑張りましたが、残念ながらトップ 10 に入ることができませんでした。今回の原因をしっかり見つめ直して、次戦の鈴鹿に活かせるように頑張っていきたいと思います。ご声援よろしくお願い致します。

決勝の詳細に関しては SUPER GTホームページ <https://supergt.net/> 、
またSUBARUモータースポーツマガジン <https://www.subaru-msm.com/2021/sgt/report/> もご覧ください

2021年7月18日
アールアンドデースポーツ
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net